

事業所名

キッズアイランドワイキキ

支援プログラム

作成日

8 年

3 月

11 日

法人（事業所）理念		ワくわく イっしょに キラキラ キぶんよく 過ごせる場								
支援方針		ABA（応用行動分析）による褒め育て								
営業時間		10 時	0 分	から	19 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	【ねらい】（健康状態の維持・生活習慣やリズムの形成・身辺自立） ・着替え・食事・後片付け等に必要なスキルをルーティン化できるようにトレーニングします。 ・障がい特性に合わせて、ルーティン動作のサポートを一人一人に合わせたアプローチをします。								
	運動・感覚	【ねらい】（体幹の強化及び姿勢の矯正及び体力の維持向上。様々な物に触れたり、使用することで体を使う感覚を養う。） ・サーキットトレーニング・バランスボール・トランポリン等の粗大運動で、体幹の強化、姿勢の矯正を図る。ボール遊びやウォーキング、公園遊びを通じて体力の維持向上と体の操作方法を身に付けることを行う。 ・粘土・塗り絵・壁面工作・カレンダー工作などの手先の巧緻性を高める工作プログラム等を通して手指の使い方を身に付ける。								
	認知・行動	【ねらい】（認知の特性についての理解と対応。色・数字・音等様々なものに触れることで適切な行動を取得していく。） ・始まりの会、帰りの会、送迎車から施設に到着した際の挨拶をしっかりと行う。 ・色や形、数字、文字などの基本的概念を個別課題プリント・ビジョントレーニング等のプログラムを通した視覚支援の実施。								
	言語 コミュニケーション	【ねらい】（コミュニケーション能力・言語能力の向上、読み書き能力の向上） ・絵カード、ジェスチャー、手話などを織り交ぜながら、各お子様にあったコミュニケーション方法の確保及び実施と定着を図る。 ・集団プログラム内にて、個別課題プリントを意図的に行うことによる、読み書き能力の向上を図る。								
	人間関係 社会性	【ねらい】（社会のルールや公共の施設を使用する時のマナーを身に付ける。） ・買い物学習・外出を通して施設外の子ども・大人と接することで社会のルールやマナーが学べるように支援する。 ・施設内においてもご本人以外のお友達との遊具の交換等を行えるような、声かけ支援をする。								
家族支援		【ねらい】（お子様の状態の情報共有と、ご家族の不安点などを把握しながら、丁寧に家族を支援していく。） ・連絡帳、面談、電話連絡を通して困りごとや現在の情報共有を行う。				移行支援		【ねらい】（適正年齢になった際に、スムーズに併用事業所に移行できるような環境づくり。） ・家族への情報提供や、併用事業所との利用日数の調整。		
地域支援・地域連携		【ねらい】（通所するお子様の他事業所・学校等との情報の共有と支援方法の見直し。） ・他事業所や学校等でのサービス担当者支援会議に参加し、情報共有と支援の見直しを行う				職員の質の向上		定期的に外部の研修等によるスキルアップと各種資格取得の推進や福祉にまつわる動画等を各自で見ながら研鑽を積んでいる。		
主な行事等		季節に応じて変わるが、春・秋・冬に関しては公園・博物館・水族館など、日頃の療育活動にはないお出かけに取り組んでいたり、室内活動においてはおやつ作り・料理などに取り組んでいる。夏は昨今の地球温暖化による気温上昇及び熱中症対策のため、公園遊びは避けて博物館等の見学を中心に支援に取り組んでいる。								